

## 新型コロナウイルス（Covid-19）に対する当塾の対応について(6)

本島中部にある小学校で10歳未満の男児が新型コロナウイルスに感染したとの報道がありました。感染経路はまだ公表されていませんが、ご家族のPCR検査の結果は陰性だったとの情報があります。男児が通う小学校では今日から22日までの間を休校し、4連休もあることから学校再開を来週27日(月)からに予定しているようです。

これから児童・生徒への感染が判明すれば、今回のような限定的な休校措置によって対応を取ることが予想されます。withコロナの時代を迎えて、私たちはこれまでインフルエンザが蔓延したら学級や学校閉鎖となってきたのと、同じことが起こるのだと理解した方がパニックにならずに済みそうです。

県内では米軍関係者を中心にクラスターが発生し、第2波到来を予感させる事象が多発していますが、2月上旬から始まった第1波とは大きく異なる状況があります。それはマスクです。

ワイドショーなどでコロナが武漢で流行していると報じられてからすぐに街からはマスクがあっという間に消えてしまいましたが、今はスーパーでもコンビニでも値段は張りますがマスクをいつでも購入することができます。また、多くのご家庭では手作りによるファッション性あふれたマスクもお持ちのことでしょう。

マスクだけではありません。ウィルスへの感染がどのようにして起こるのか、そしてどうすれば感染を防ぐことができるのか。それらの知恵によって、私たちは得体の知れない未知のウィルスへの対処法を少しずつ体得しているのです。

前置きが長くなりました。ここからが本題です。

当塾では小学生男児の感染を受けて、今後以下のような対応を考えております。

- (1) 通塾対象の小中学校で感染者が出て、直ちに対面授業を中止にはしません。
- (2) 塾にきた時、帰る時の手洗いをこれまで以上に徹底させます。
- (3) 各教室に手指消毒液を配置します。
- (4) 講師はこれまで通りマスクを着用して授業を行います。子ども達にもマスクの着用を促します、忘れてしまった場合には塾にあるマスクをお渡しします。
- (5) 定期的な換気を心がけます。
- (6) 発熱だけでなく、身体にだるさを感じたりした場合には、通塾を控えてください。

県では第2波、第3波に備えて警戒レベルの指標を策定しています。

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/chijiko/koho/corona/documents/keikaireberusihyou.pdf>

今後、警戒レベルが第3、第4と上がってしまった場合には、再び塾も休業要請を受けることが予想されます。そのような場合には、

- (7) 対面授業は中止し、すべてZoomを利用したオンライン授業に切り替えます。

5月21日以降に当塾に入られた皆さんは、オンライン授業を経験されていないかもしれません。スマホ・タブレットにZoomアプリをインストールされて、その時に備えてご準備頂ければ幸いです。

当塾ではこれからも「正しく恐れて」最大限の教育効果が得られる新しい日常を創造していきます。ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。